施策構成事務事業評価一覧表

施策名	1601	観光交流のまちづくり

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業
2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
- a…市が実施することが妥当である
- b…見直す余地がある
- c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）
- a…施策への貢献度が高い
- b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）
- a…コストを見直す余地がない
- b…検討する余地がある

総合評価
- A…計画通りに事業を進めることが適当
- B…事業の進め方の改善検討
- C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	事業期間 終了	根拠法令 要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） H30 決算	事業費（千円） R1 予算	事業費（千円） R2 見込	人件費（千円） H30 決算	人件費（千円） R1 予算	主な指標	単位	H30 計画	H30 実績	R1 計画	R2 計画	事業の方向性
1	おおむら秋まつり助成事業	観光振興課 前川　靖彦 武内　拓馬	おおむら秋まつり協賛会が実施する、「おおむら秋まつり」に対して定額補助する。平成19年度からさくらホール駐車場を会場として、特産品の販売や伝統芸能、ダンスの披露など、市民が楽しむ祭りを開催している。	平成13年度		大村市商工観光振興事業費補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	1,800	1,800	1,800	1,608	1,608	人出数	人	15,000	16,000	16,000	16,000	現状維持
2	コンベンション誘致事業	観光振興課 前川　靖彦 武内　拓馬	大村市観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致事業に対し、総事業費のうち、50名以上の宿泊を伴う場合に交付する開催助成金に係る事業費を全額、その他の事業費を1/2以内で補助を行う。 また、大村市観光コンベンション協会が行う誘致活動に協力する。	平成11年度		大村市観光コンベンション協会事業費補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	3,569	3,641	3,354	1,236	1,236	コンベンション誘致延べ宿泊者数	人	3,200	4,830	3,200	3,200	現状維持
3	おおむら夏越まつり開催事業	観光振興課 前川　靖彦 武内　拓馬	夏越まつり協賛会が毎年８月２、３日に開催する「おおむら夏越まつり」の事業費のうち、大やぐら・舞台設営費の一部を補助する。	昭和55年度		大村市商工観光振興事業費補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	1,512	1,513	1,513	3,158	3,013	人出数	人	100,000	110,000	100,000	110,000	現状維持
4	野岳湖周辺活性化イベント事業	観光振興課 前川　靖彦 武内　拓馬	・シャクナゲまつり期間中（4月上旬から5月上旬）の入場料徴収、駐車場等交通整理及び仮設トイレの設置を行う。 ・ひがん花の開花期間中（9月中旬から下旬）に仮設トイレ設置を行う。	平成７年度		大村市裏見の滝自然花苑条例	6 無			a 余地なし	A 事業推進	1,423	1,690	1,660	1,254	1,254	しゃくなげ祭り期間中入場者数	人	15,000	10,982	15,000	15,000	現状維持
5	観光客誘致助成事業	観光振興課 前川　靖彦 松竹　愛理	大村市観光コンベンション協会が実施する、「花まつり」「花火大会」「大村フラワー大使選彰事業」などの観光客誘致事業に対して補助する。	平成16年度		大村市観光コンベンション協会事業費補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,869	2,869	2,850	4,457	4,457	イベント開催による観光客数（花まつり、花火大会）	人	500,000	495,200	500,000	500,000	現状維持
6	観光交流拠点振興事業	観光振興課 前川　靖彦 辻丸　理絵	［平成27年度～］ （1）鈴田峠に観光案内の拠点となる施設（情報発信スペース・飲食スペース）を整備 （2）施設の管理運営（平成２８年度～委託）	平成27年度		・大村市道の駅条例 ・大村市道の駅条例施行規則	6 無			a 余地なし	A 事業推進	17,140	18,520	18,081	3,698	3,662	道の駅利用者数	人	280,000	233,619	300,000	300,000	現状維持
7	着地型観光推進事業	観光振興課 前川　靖彦 上野　秀徳	観光事業に精通した職員を雇用し、観光振興事業の充実を図るとともに、自然や歴史的な観光資源を活用した着地型観光メニューの開発、商品化、販売を推進する観光コンベンション協会に対して、着地型観光推進事業費を補助する。	平成25年度		大村市観光コンベンション事業費補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	10,432	9,740	11,050	983	983	年間観光客数	人	1,434,000	1,979,099	1,504,000	1,504,000	現状維持
8	松原海水浴場イベント開催事業	観光振興課 前川　靖彦 上野　秀徳	市内唯一の松原海水浴場で、水上遊具を活用したイベントを開催し、同時にライフジャケット着用の周知を図る。また、地域団体（大村市漁業協同組合松原支部、松原宿活性化協議会）などの協力による監視業務やカレーの調理などを行う。	平成30年度	平成30年度		10 無					652	680	0	87	0	来場者数	人	500	500	500		廃止

施策名	1601	観光交流のまちづくり

【事業類型】

1　職員人件費のみの事業
2　国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3　負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4　組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5　施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6　施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7　課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8　団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9　ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10　ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11　ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
　ａ…市が実施することが妥当である
　ｂ…見直す余地がある
　ｃ…市が実施する緊急性が認められない
有効性（施策貢献度）
　ａ…施策への貢献度が高い
　ｂ…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
　ｃ…成果の向上が見込まれない
効率性（コスト）
　ａ…コストを見直す余地がない
　ｂ…検討する余地がある
総合評価
　Ａ…計画通りに事業を進めることが適当
　Ｂ…事業の進め方の改善検討
　Ｃ…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
　Ｄ…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間		根拠法令要綱等	事業類型	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円）			人件費（千円）		主な指標	単位	H30		R1	R2	事業の方向性
				開始	終了		シート					H30 決算	R1 予算	R2 見込	H30 決算	R1 予算			計画	実績	計画	計画	
9	大村湾ZEKKEIライド開催事業	地方創生課 福江　都志 馬場　勇佑	大村湾流域市町と連携のもと、大村湾を自転車で周遊するサイクルイベントを開催し、交流人口の増加を図る。各市町の特産品等でのおもてなしによる認知度向上を図る。	平成30年度	令和元年度		10 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	7,928	0	0	5,455	6,454	ZEKKEIライド参加者数	人	400	385	1,000	0	他事業に統合
10	地域活性学会研究大会開催事業	企画政策課 石山光昭 松尾直紀	研究者や民間団体、自治体等が連携し、より実践的な地域活性化の取り組みを支援する「地域活性学会」の研究大会を大村市に誘致・開催する。	令和元年度	令和元年度		8 無					0	832	0	1,745	3,927	研究大会参加者の大村市内での延べ宿泊者数	人			400		終了
11	グリーン・ツーリズム推進事業	観光振興課 前川　靖彦 辻丸　理絵	農家民泊、自然を活用した体験型観光を推進する大村市グリーン・ツーリズム推進協議会に対して補助を行う。また、農家民泊施設への翻訳機購入の助成を行い、農家民泊の更なる拡大、安定的な宿泊の定着となることを目指す。	令和２年	令和４年		11 有	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	0	0	1,891	0	0	外国人宿泊客実数	人	3,000	2,257	3,000	5,000	新規
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							